平成25年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年８月９日

上場会社名　　株式会社ハピネット　　上場取引所　東
コード番号　　7552　　ＵＲＬ　http://www.happinet.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）苗手　一彦
問合せ先責任者　（役職名）取締役最高財務責任者　　（氏名）浅津　英男　　ＴＥＬ　03-3847-0410

四半期報告書提出予定日　　平成24年８月10日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第１四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第１四半期	36,895	△13.1	766	△28.6	804	△29.8	519	△27.2
24年３月期第１四半期	42,434	8.9	1,072	87.4	1,146	86.2	713	101.6

（注）包括利益　25年３月期第１四半期　　441百万円（△31.7%）　　24年３月期第１四半期　　646百万円（177.3%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第１四半期	23.18	23.10
24年３月期第１四半期	31.86	－

（注）平成23年12月１日付で普通株式１株につき２株の株式分割を行っております。これにより、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、24年３月期第１四半期の１株当たり四半期純利益を算定しております。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第１四半期	50,257	21,876	43.5
24年３月期	54,323	21,795	40.1

（参考）自己資本　25年３月期第１四半期　　21,855百万円　　24年３月期　　21,777百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	－	22.50	－	16.25	38.75
25年３月期	－				
25年３月期（予想）		11.25	－	11.25	22.50

（注）１．直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無
２．24年３月期期末配当金の内訳　記念配当　５円00銭
３．当社は平成23年12月１日付で普通株式１株につき２株の株式分割を行っております。そのため、平成24年３月期第２四半期末の１株当たり配当金は、当該株式分割前の数値で記載しております。当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合、平成24年３月期第２四半期末の１株当たり配当金は11円25銭となります。

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、第２四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	90,000	1.7	1,900	△18.0	2,000	△17.4	1,200	△21.4	53.57
通期	200,000	1.0	4,300	△11.4	4,500	△10.6	2,500	1.7	111.60

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：有
②　①以外の会計方針の変更　：無
③　会計上の見積りの変更　：有
④　修正再表示　：無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の５に該当するものであります。詳細は、添付資料３ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期１Ｑ	24,050,000株	24年３月期	24,050,000株
②　期末自己株式数	25年３月期１Ｑ	1,647,990株	24年３月期	1,647,990株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期１Ｑ	22,402,010株	24年３月期１Ｑ	22,402,590株

（注）平成23年12月１日付で普通株式１株につき２株の株式分割を行っております。これにより、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料２ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
（５）セグメント情報等 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要などから緩やかな回復基調にあるものの、欧州の債務問題や円高の長期化の影響により、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの属するエンタテインメント業界におきましては、少子化や消費者ニーズの多様化、ブロードバンドインフラの影響によるパッケージ市場の低迷等、依然厳しい状況で推移しております。

このような状況の中、当社グループの業績につきましても、当第１四半期連結会計期間におきましては、市場を牽引するようなリード商材がなかったこと等により苦戦を強いられました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は368億９千５百万円（前年同期比13.1%減）、営業利益は７億６千６百万円（同28.6%減）、経常利益は８億４百万円（同29.8%減）、四半期純利益は５億１千９百万円（同27.2%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①玩具事業

中核事業であります当事業は、バンダイの「スマイルプリキュア！」、「たまごっち！」等の女児キャラクター商材が好調に推移しているものの、主力の男児キャラクター商材におきましては、前年同期を下回って推移いたしました。

この結果、売上高は147億９千万円（前年同期比4.6%減）、セグメント利益は４億４千万円（同11.7%減）となりました。

②映像音楽事業

映像音楽事業につきましては、インターネットを利用した配信等が進んでおり、パッケージ市場が低迷する中、当社グループにおきましても苦戦を強いられました。

この結果、売上高は104億１千万円（前年同期比27.1%減）、セグメント利益は２千４百万円（同87.9%減）となりました。

③ビデオゲーム事業

ビデオゲーム事業につきましては、市場を牽引するようなヒット作の不足やソーシャルゲームの普及の影響等により、パッケージ市場全体が低迷している中、当社グループにおきましても低調に推移いたしました。

この結果、売上高は68億７百万円（前年同期比10.1%減）、セグメント利益は７千３百万円（同30.6%減）となりました。

④アミューズメント事業

アミューズメント事業につきましては、玩具自動販売機商材で目立ったヒット商材がなかった事により、売上高、セグメント利益とも低調に推移いたしました。

この結果、売上高は48億８千７百万円（前年同期比3.9%減）、セグメント利益は５億１百万円（同7.0%減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第１四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ40億６千６百万円減少し、502億５千７百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金等の流動資産の減少38億９百万円によるものであります。

(負債)

当第１四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べ41億４千６百万円減少し、283億８千万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金等の流動負債の減少41億２千８百万円によるものであります。

(純資産)

当第１四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ８千万円増加し、218億７千６百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加１億５千５百万円によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年５月10日の「平成24年３月期　決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました第２四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第１四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,359	12,120
受取手形及び売掛金	26,755	21,681
たな卸資産	6,168	8,088
その他	3,055	2,635
貸倒引当金	△69	△66
流動資産合計	48,269	44,459
固定資産		
有形固定資産	1,392	1,354
無形固定資産		
のれん	539	454
その他	1,176	1,065
無形固定資産合計	1,715	1,520
投資その他の資産	2,946	2,922
固定資産合計	6,054	5,797
資産合計	54,323	50,257
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,042	20,908
未払法人税等	1,605	291
賞与引当金	472	492
その他の引当金	36	37
その他	4,459	3,760
流動負債合計	29,617	25,489
固定負債		
退職給付引当金	1,780	1,794
その他	1,129	1,096
固定負債合計	2,909	2,891
負債合計	32,527	28,380
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,751	2,751
資本剰余金	2,775	2,775
利益剰余金	17,213	17,369
自己株式	△1,091	△1,091
株主資本合計	21,649	21,804
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	128	51
繰延ヘッジ損益	0	△0
その他の包括利益累計額合計	128	50
新株予約権	17	20
少数株主持分	1	1
純資産合計	21,795	21,876
負債純資産合計	54,323	50,257

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	42,434	36,895
売上原価	36,833	31,692
売上総利益	5,600	5,202
販売費及び一般管理費	4,527	4,436
営業利益	1,072	766
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	20	15
負ののれん償却額	7	7
その他	47	18
営業外収益合計	75	41
営業外費用		
支払利息	1	1
為替差損	0	1
その他	0	0
営業外費用合計	1	3
経常利益	1,146	804
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産売却損	0	1
固定資産除却損	0	－
投資有価証券評価損	－	31
会員権評価損	0	－
減損損失	－	13
災害による損失	29	－
特別損失合計	30	46
税金等調整前四半期純利益	1,115	757
法人税、住民税及び事業税	496	292
法人税等調整額	△94	△53
法人税等合計	401	238
少数株主損益調整前四半期純利益	713	519
少数株主利益	0	0
四半期純利益	713	519

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	713	519
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△66	△76
繰延ヘッジ損益	△0	△0
その他の包括利益合計	△67	△77
四半期包括利益	646	441
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	646	441
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
（セグメント情報）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	玩具事業	映像音楽事業	ビデオゲーム事業	アミューズメント事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	15,497	14,277	7,574	5,084	42,434	－	42,434
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－
計	15,497	14,277	7,574	5,084	42,434	－	42,434
セグメント利益	498	204	106	539	1,349	△276	1,072

（注）１．セグメント利益の調整額△276百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△276百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。
２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	玩具事業	映像音楽事業	ビデオゲーム事業	アミューズメント事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	14,790	10,410	6,807	4,887	36,895	－	36,895
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－
計	14,790	10,410	6,807	4,887	36,895	－	36,895
セグメント利益	440	24	73	501	1,040	△274	766

（注）１．セグメント利益の調整額△274百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△274百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。
２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項
（減価償却方法の変更）
当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。
なお、この変更による当第１四半期連結累計期間の各報告セグメントのセグメント利益に与える影響は軽微であります。